

2022年度

日本共産党 調布市議団

くらし・市政 アンケート



〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1 調布市役所内

TEL 042-481-7280

Eメール jcp-choufu@nifty.com

ホームページ <https://www.jcp-chofu.net>

新型コロナウイルス感染症が広がる中、市民の方々のくらしや仕事などに大きな影響が出ています。このアンケートは市民のくらしを守るために、ご意見、ご要望をお聞きし市政に活かすために行います。お寄せいただいたご意見、ご要望は今後の議会活動に反映させていただきます。みなさまのお宅にお配りしているアンケート用紙を郵送していただくか、インターネットでの回答をお願いいたします。



▲
WEB
アンケートは
こちらで

※該当するところに○印をお願いします

はじめにお伺いします

■ **年齢** (10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90歳以上)

■ **職業** ①自営業 ②正社員 ③派遣・契約社員 ④パート・アルバイト
⑤学生 ⑥家事専業 ⑦年金生活 ⑧会社役員 ⑨無職
⑩その他()

■ **世帯** 世帯人数()人
①ひとり暮らし ②ふたり暮らし ③子どもと同居 ④親と同居
⑤三世帯同居 ⑥その他()

■ よろしければ、お住いの町名をお書きください。

()

Q1

暮らしむきについて

■ 1. あなたの暮らしむきはこの1年でどうなりましたか？

- ①良くなった ②悪くなった ③変わらない

■ 2. 「悪くなった」とお答えになった方について、原因は何でしょうか？(いくつでも○を)

- ①新型コロナウイルスの影響 ②物価の上昇 ③医療、介護などの負担増
 ④税金や社会保険料などの負担増 ⑤年金の減少 ⑥生活保護費の削減
 ⑦保育料や教育費などの負担増
 ⑧その他()

Q2

新型コロナウイルス感染症対策について

■ 1. 新型コロナ対策について、ご自身の不安や困りごと、要望などをお聞かせください

- ①感染するかもしれない不安 ②感染させるかもしれない不安
 ③ストレスで体調が悪化 ④検査をうけたいがわからない
 ⑤症状が出た時の対処方法がわからない ⑥感染時の医療体制
 ⑦後遺症に対する不安 ⑧ワクチン接種について
 ⑨仕事や営業について ⑩生活費について
 ⑪自身の学校生活や、子どもの学校生活、学習について

■ 2. 公的支援策について、うかがいます

- ①コロナの影響で生活や仕事、営業でお困りの方への支援について
 ア、利用している イ、利用していない ウ、利用できなかった
- ②公的支援制度についてのご意見をお聞かせください(いくつでも○を)
 ア、支援策が少ない イ、申請手続きが難しい ウ、制度の内容がわかりにくい
 エ、給付までに時間がかかりすぎる
 (制度名 申請～支給までにかかった日数 日)
 オ、どんな制度があるか、自分が該当するのか、わからない
 カ、その他()

困ったことや具体的な内容、ご意見がありましたら、お書きください

()



■ 1. 市政で力を入れてほしいと思うことをお聞かせください(いくつでも○を)

- ①新型コロナ対策 ②生活支援策
 ③事業者支援策(法人・個人)
 (どんな支援を希望しますか)
 ④防災・震災対策 ⑤原発・放射能対策 ⑥エコ・温暖化対策
 ⑦公園の改善 ⑧バリアフリー化 ⑨医療・健康施策
 ⑩いじめ・体罰問題 ⑪孤独死対策 ⑫防犯対策
 ⑬学校の老朽化対策 ⑭公共施設の改修 ⑮文化・スポーツ
 ⑯障害者福祉 ⑰介護・高齢者福祉 ⑱公的な住宅の充実
 ⑲道路整備 ⑳交通対策
 ㉑ジェンダー平等 ㉒パートナーシップ条例制定
 ㉓その他()

具体的なご意見、身近な道路・公園、街路灯やカーブミラー等の改善箇所への要望がありましたら、お書きください

()

■ 2. 子育て・教育、若者対策の分野で充実してほしいことや関心は何ですか、お聞かせください(いくつでも○を)

- ①学校での活用やオンライン授業
 ②中学・高校の校則問題 ③少人数学級の実施
 ④子育て世帯、ひとり親世帯や就学援助を受けている世帯への助成
 ⑤奨学金を利用している人への返済猶予 ⑥保育園・学童クラブの充実
 ⑦妊娠・出産の支援 ⑧就学援助の対象者拡大、援助費目の拡充
 ⑨高校入学準備金の創設 ⑩大学・専門学校の学費支援
 ⑪学生・若者への家賃支援 ⑫子どもの医療費助成制度の対象年齢の拡充
 ⑬その他()

()

